

10.30 (土)
Sat

コウノトリは私たちの周りで日常的にみられるようになりました。繁殖地も豊岡から全国に広がってきました。コウノトリが200羽を超える、人の暮らしとの関係など、新たな課題も生まれてきています。これまでの野生復帰の取組みを振り返り、これからの野生復帰の未来を議論する「第6回コウノトリ未来・国際かいぎ」を開催します。

DAY1

10:30	開会宣言 主催者挨拶 来賓祝辞	奥野卓司(第6回コウノトリ未来・国際かいぎ実行委員長、(公財)山階鳥類研究所所長) 齋藤元彦(兵庫県知事)、関貴久仁郎(豊岡市市長)	山極壽一
11:10	基調講演「いのちをつなぐ共生社会—ゴリラに学ぶ」	山極壽一 (総合地球環境学研究所所長・京都大学名誉教授)	
12:00	昼食		
13:00	セッションI「コウノトリの未来」 野生復帰個体群は順調な回復を遂げているが、その長期的な存続のために欠かせない2つの課題である「遺伝的管理」と「生息地管理」の重要性について議論します。 《進行》 出口智広(兵庫県立大学大学院准教授) 話題提供 「コウノトリ国内個体群の復活に成功」 江崎保男(兵庫県立コウノトリの郷公園園長) 「A brief history of bird reintroductions (鳥類の再導入の歴史について)」 フィリップ・セドン(オタゴ大学教授/ニュージーランド) ※オンライン出演 「The genetic management of released Oriental Stork Population S. Korea (韓国のコウノトリ再導入個体群の遺伝的管理)」 キム・スギヨン(禮山コウノトリ公園主任研究員/韓国) ※オンライン出演 「日本のコウノトリ再導入個体群の遺伝的管理」 内藤和明(兵庫県立大学大学院准教授) 「採餌環境整備の全国展開と今後」 佐川志朗(兵庫県立大学大学院教授) ディスカッション「今後どのような具体的活動が求められるか」 《パネリスト》河口洋一(徳島大学大学院准教授)、長谷川雅美(東邦大学教授)、江崎保男、内藤和明、佐川志朗	江崎保男 フィリップ・セドン	
15:00	休憩		中瀬勲
15:20	セッションII「共生社会を目指して」 国内だけでなくロシア・中国・韓国でもコウノトリは増えており、人とコウノトリが如何にして共生していくかが問われています。各国の現状を踏まえ、共生する社会のヒントを探っていきます。 鼎談「命への共感: 人と生きものは如何にして共生できるか」 中瀬勲(兵庫県立人と自然の博物館館長) 福岡伸一(青山学院大学教授) あん・まくどなるど(上智大学教授) 話題提供 「コウノトリ野生復帰への挑戦」 川端啓介(豊岡市コウノトリ共生部部長) 「渡良瀬、そしてコウノトリ~地域の思いをつないで~」 浅野正富(栃木県小山市市長) 「自然共生社会に向けた国内外の潮流」 奥田直久(環境省自然環境局局長) ディスカッション「共生の社会を目指して」 《パネリスト》 中瀬勲、福岡伸一、あん・まくどなるど、関貴久仁郎ほか	福岡伸一	
17:45	DAY1 終了		

10.31 (日)
Sun

豊岡でコウノトリを放鳥してから15年、当時小学生だった子どもたちが、これからのまちの姿を考えます。

DAY2

09:05	講演「生きものとともにつくるアート」 AKI INOMATA(美術家)	AKI INOMATA
09:50	休憩	
10:00	セッションIII「私たちの未来」 コウノトリが繋いだ地域の子どもたちが集まり、コウノトリと共に暮らすまちの未来を話し合います。 コウノトリが暮らす地域の取組み 《進行》 中村大輔(ラムサールセンター副会長) 《発表》 栃木県小山市・千葉県野田市・福井県越前市、島根県雲南市、豊岡市の子どもたち	中村大輔
	ディスカッション「コウノトリも暮らすまちの未来」 《進行》 菊地直樹(金沢大学准教授) 《パネリスト》栃木県小山市: 安達晃太(大学生)、千葉県野田市: 和田拓也(市職員)、福井県越前市: 北山正太郎(高校生)、島根県雲南市: 上代美瑚(高校生)、豊岡市: 田中宏武(大学生)、太田里沙(大学生) ※一部オンライン出演	菊地直樹
12:00	エンディング ・未来に向けて 柳生博(コウノトリファンクラブ会長、(公財)日本野鳥の会名誉会長) ・兵庫・豊岡宣言	
12:15	DAY2 終了	

10.30 (土) Sat 18:00~21:00

市民交流会 ~TSUNAGARU ミニフェス~

豊岡市役所前市民広場でアーティストによる演奏を聞きながら、国際かいぎの夜を楽しむ小さなフェスを開催します。
詳細は国際かいぎホームページやSNSでお知らせします。

【会場】市役所前市民広場・豊岡稽古堂

<ナイトマーケット> 個性豊かな地元の飲食店が出店予定!

<ミニライブ> 蔡忠浩(bonobos)さんによる野外アコースティックライブ!

<#コウノトリでつながる写真展> "#コウノトリでつながる写真展"をつけてInstagramに写真を投稿しよう! 当日は会場内にみなさんが投稿した写真を展示!

<がっせえアート展> 描かずにはいられない、作らずにはいられない衝動。まさしく「がっせえ」作品を展示! 「がっせえ」は但馬の方言で「すごい」という意味

蔡忠浩(bonobos)

1975年生まれ、関西出身。bonobosのボーカル＆ギターで作詞曲担当である。誰いもがいのいの多才な人間で、歌詞を書く、人間関係を改善する、音楽を教える、どちらか選択ぢを音に表現させ、音楽をかけさせて、ここで歌はバンドやソロ活動の枠を越え、舞台の音楽監督や映像への音楽提供などを行う。

HONOTORIKAI.G OFFICIAL